

発行者/宮本 義彦 事務局/河竹 康之 〒399-0701 塩尻市広丘吉田3350 サウ/久広丘507 TEL & FAX 0263 (57) 0787
印刷所/双葉印刷 編集者/林 卓子 〒385-0051 佐久市中込3611-100 TEL & FAX 0267 (62) 8158
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>



厳冬の山稜 爺ヶ岳頂

撮影：山幸グルッペ 飯澤元啓

花ちゃんへ

長野県山岳協会会長 宮本 義彦

百年以上も前のニューヨークの新聞が、八歳の女の子の質問に「サンタクロースは誰かにいます」と社説で答えました。こどもに、ものの本質や夢を伝える最上級の名文です。

さて、今年から「信州山の日」が始まります。長野県の山の素晴らしさを、こどもたちに知らせ、伝えるということが盛られていきます。どう知らせ、どう伝えるのか、サンタ社説のようににはゆきませんが、まねて書いてみました。

山や緑のちからは、目には見えませんが、そのちからは間違いないとあります。証拠はどこにあるかなんて、愚かな質問です。山や緑にこころがなごんだり、やる気になることは、誰もが体験しています。だから、絵画や写真や文学のよい題材になるわけです。

長野県の山や緑は、あなたが大人になっても存在しています。人に影響を与え続けているでしょう。あなたもこの中で思い切り遊び、たいせつにしていくてください。

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞に購読のお申込は ☎0120-81-4341まで

二年目の山岳総合センター

安全登山を提供・講師層も充実

長野県山岳総合センター所長 杉田浩康

指定管理になって二年目も終盤にさしかかりました。この原稿を書いている二月四日までに四六回の講習に約一〇〇人の人が参加してくれました。これは一年目とほぼ同じ水準です。男女比もほぼ同じで男性が三分の二。去年は参加者の三分の一が県外の人でしたが、今年も半分近くになりました。講習の二ヶ月前にホームページに募集要項を掲載し募集をしますが、講

習によっては締切前に定員を越えることもあります。登山ブームで長野県の登山者は増えていますが、その追い風が山岳センターにも吹いていると感じます。

昨年の夏、山岳センターは県内各地の山で登山者にアンケート調査をしました。八四％の人は山岳会に入っていない。また三〇％の人が登山を始めて二年以内でした。このような人たちは、登山は危

ないことだからちゃん勉強しなさいと思っても勉強できる場がありません。安全な登山の知識や技術の教育は、これまで山岳会が担ってきたのです。今山岳センターはそんな人たちの受け皿になっているのだと考えています。

当初考えていた二つの目的の一つ、「協会員以外の人にも安全登山を学ぶ場を提供する」ということは、追い風の中、だいぶ定着してきたと思います。

もう一つの目的は、「山岳センターの運営を協会の組織強化につなげる」ことでした。講習の講師をやってもらうことで指導者層の質を高め、増やす、講習の参加者を新入会員として山岳会に取り込む、がその中身です。

これまで四六回の講習で延べ一〇〇人の講師をお願いしました。その三分の二が協会員です。経験に基づいた実践的な内容と、熱心で丁寧な教

え方が参加者に好評です。これは我々が山岳センターを運営する一番の強みです。これだけ多くの質の高い講師陣を抱える団体は他にありません。

少しずつですが山岳センターの講習を修了した人が山岳会に入ってきています。ここ数年で二〇人近く、今年だけでも五人

になります。講習に来た講師の所属する会に入る例が多いようです。まだまだ協会全体の人数に比べるとわずかですが、これを続けていけばきっと大きな力になると思います。

二年目になってだいぶ形ができてきました。来年度は指定管理一期目の最終年度であるとともに、二期目の準備の年です。追い風のあるうちに次につながる形を作っておきたいと思っています。協会の皆様のバックアップをお願いします。



2013.10.9 七倉沢でのリーダーコース「登山の危急時対策」



2014.2.10 黒沢尾根での「搬出講習」



2013.10.27 人工岩場での「ロープクライミング」

指導委員会・遭難対策委員会

長野県山岳総合センター・指導者対象講座

講師講習会Ⅱ(冬山)

講習担当 村田 健治



「搬送技術」を重点的に

長野県山岳総合センターの講師として、また山岳関係のリーダーとして、雪質観察や雪崩埋没者の捜索救出訓練と搬送訓練等をどう展開したら良いか検討することを通して、講師として、またリーダーとしての資質を高めるねらいで、今年度は特に「搬送技術」を重点的に行いました。

国立登山研修所専門職の東秀訓講師をお招きし、積雪と雪の変化、雪崩の種類と特徴、雪崩の発生機構と対処法、埋没者発見時の対処の手順、アバランチギアの特徴等(ビーコンの機種)ごとの特徴、プロップの扱いの基本、シヨベルの扱いと迅速に掘り出す方法)の講義を受け、各班に分れてシート搬送時のセット方法を室内で確認しました。

屋外に出て実際に搬送訓練を行うと、セットに時間がかかり、搬送距離が長いと体力を使い、要救助者の苦痛を考慮しなくてはならず、地形に制約を受けることが理解できました。搬送方法はいかに状況判断を適切に行う事が大切であるかを理解し、総合的に救助計画を組み立てる必要があります。

今後機会がある毎に、講師や指導者としての資質向上を目指し、総合的な訓練を研修していきたいと考えています。

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央2丁目7の14

TEL & FAX 0263-33-3633

営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)

定休日:水曜日

標高2,000mの雲上の一軒宿



- 春 新緑とレンゲつつじのお花畑、
- 夏 百花乱舞の高山植物のお花畑、
- 秋 マツムシ草の大群落と紅葉、
- 冬 霧氷の白銀スノートレッキング、
(スノーシュー・XCスキーレンタル有ります)

美ヶ原高原ホテル山本小屋

〒386-0701 長野県小県郡長和町美ヶ原5101-1

TEL 0268-86-2011 FAX 0268-86-2013

URL <http://www.utsukushigahara.com>



冬山・入山状況

山 岳 会	期 日	山域と山名	目 的	山 行 態 勢	参加人数	一 言 感 想
グレーブ・ド・モレーヌ	12/14～15	五竜遊見尾根	合宿練成	往復 テント	3 日帰り5	初日は終日降雪。最大頂までのラッセルで、見返坂で幕営。夜間も2、3回雪かき。翌朝、当日朝5名合流して小遊見まで往復。有意義な練成だった。
	12/28～ 1/1	北アルプス 蝶ヶ岳・常念岳	合宿	往復 テント	7	急な事情で計画が槍から常念へ変更になる。長辨尾根から蝶ヶ岳までは好天で順調だった。30日夕方以降、後継は暴風雪。新人隊員もあり、蝶ヶ岳ピークを踏んで引き返す。厳しくも充実した合宿だった。
中条山岳会	12/25	黒岩山	山スキー	往復 日帰り	3	積雪はまだ少ないものの、好天に恵まれ、上部パウダーを楽しめた。
	1/1	虫倉山	雪山登山	登すべり ～不動滝 間 回	6	20年以上続く伝統のご米光登山。予報に反し、浅間山にかかる雲から初日の出が俘めた。
ホワイトパーチ 長 野	12/23	戸隠山	登 山	五十間長 屋往復 日帰り	7	大雪のためラッセルの勉強になりました。
	1/2～4	地藏岳	合宿	一部巡回 小屋・テ ント	4	正月山行で御座石コースから地藏岳に登りました。積雪は多くなく、踏みしめられた歩きやすい道でした。風櫃小屋では10人程の泊まり客が皆で掘りごたつを囲み、山の話に会話が弾みました。夜はランプの灯になごみながらごたつでの食事、朝は雑煮をいただき、山小屋でのお正月を満喫できました。地藏岳の尾根では、甲斐駒ヶ岳、北岳の雄大な姿に圧倒されました。
	1/19	根子岳	山スキー・ スノーシュー	周 回 日帰り	5	牧場側のコースから山頂を目指しました。トレース無し。雪混じりの風の吹く中、徐々に視界も悪くなり、山頂の方角と標を見失わないよう進みます。途中、県外チームと交代のラッセル。山頂でようやく樹々のモンスターに会えました。下山時は吹雪でまっ毛もサングラスも凍りつき前方も見えにくく、毎年登っている身近な山ですが、冬山の厳しさを思い知らされた1日となりました。



ホワイトパーチ長野 地藏岳

中条山岳会
伝統のご来光登山 虫倉山

GDM 蝶ヶ岳・常念岳

ダーテントーク	1/1	飯綱山	登山	周回 日帰り	5	積雪は例年より多く1m位、トレースはしっかりあり、しかし中社側はトレースがなく、ワカンでラッセル下り。温泉でまったり気分。
	12/21~22	西穂高岳	登山	往復 テント	4	風雪強く独断にて敗退。北アルプスの厳しい冬を体感しました。
飯田山岳会	12/14~15	御嶽山	雪上訓練	往復 テント・ 日帰り	泊5 日帰り5	雪上訓練として、雪崩を想定したビーコンの捜査、プロップの使用方法を学んだり、基本的な歩き方、アイゼン歩行、わかん歩行など、全体で学習しました。
	1/12~13	恵那山	冬合宿	往復 テント	5	沢山の雪で、ラッセルもしました。新人も頑張りと、テントを担ぎあげました。夕食は豪華な鍋でした。楽しかったです。
信濃山岳会	12/1	妙義山 (金洞山)	登山	日帰り	6	標高は低いのですが、緊張感がありました。
山学山遊会	12/14	飯縄山	忘年会山行	往復	15	50~80センチの新雪の中を、ラッセルもスムーズに、お神酒を頂くために登りました。
	12/21	佐久市御山	日本のへそ	往復	13	日本で海岸線から一番遠い山、という所です。低山だが雪化粧をして、とても歩きやすかった。しかし、ホワイトアウトになったら、しっかり読図ができないと危ないね。
	1/25~26	三重県 御在所、藤原岳	鈴鹿山嶽の 名山	往復	13	当初、御在所と釈迦ヶ岳だったがグレードの関係で藤原岳に変更になった。おかげで神戸高校山岳部31名の元気と一緒に。部員は40名を越すという。なんでだ？育ってくれ！



信高山岳会 妙義山

飯田山岳会
雪訓「プロップで捜索」

山学山遊会 飯縄山

山岳会	期日	山域と山名	目的	山形 行態	参加人数	一言感想
下諏訪山岳会	1/4～5	硫黄岳	登山		4	きれいになった根石山在満喫。
山幸グループ	12/8	宝剣岳	登山		2	晴天で快適な山行。
諏訪山岳会	12/17～18	富士山	雪上訓練		7	暮雪・強風だったが、氷体験・基礎事項の確認が出来た。
	12/28～30	覆沢岳	登山		4	寒波の中、適度な悪天候で、冬山の刺激を味わった。
	1/2～4	巖尾根	登山		3	甲斐駒を目指したが時間切れ。
	1/12・13 ・20	八ヶ岳、尾白川 など	アイスクラ イミング		2～3人 ずつ	
山と自然に 親しむ会	1/19	人笠山	スノーシュー を楽しむ		15	ラッセルを楽しんだ。
長野ハイキング 倶楽部	12/10	上田市 鹿教湯富士山	納会	往復	11	史跡も訪ねた。
穂高登山会 わたすげ	12/22	山梨県塩山市 黒川鶴冠山	会員の親睦	往復	8	戦国時代の金山・遺構！



山幸グループ 宝剣岳



諏訪山岳会 富士山雪訓



山岳会&WB 巖尾岳



下諏訪山岳会 硫黄岳



CMC 硫黄尾根



L&M 常念岳

岳友会 ライフ・アンド マウント	1/3～5	常念岳 三岳から往復	雪山ピーク ハント	往復 テント	7	思いがけずトレースがあったため難調でしたが、それでも北アルプスの積雪は大変であり、全員で協力して行動し、充実した山行となった。
松本山登山会 ホワイトパーチ 長野	12/30～ 1/2	塩見岳 三伏峠から	雪山ピーク ハント	往復 テント	3	吹雪とラッセルにより塩見岳まで届かなかった。(三伏峠小屋周辺～本谷山まで) 鳥倉林道の3時間は「プラスチックソリ」を引いて快適だった。
	12/29～ 1/4	槍ヶ岳硫黄尾根	雪稜・岩稜 縦走	縦走・登 攀 テント	5	1800mまで先行がいたが、その上は先頭でラッセル。西鎌尾根に出るまで6日かかった。1月4日の悪天も予想されたため、予定の槍～西穂を放棄し下山した。充実の7日間だった。
山岳会 クライミング・ メイト・クラブ	12/29～31	大喰岳西尾根～ 槍ヶ岳	雪山ピーク ハント	往復 テント	4	大喰岳西尾根から槍ヶ岳を往復した。雪が多くて、槍平から先はラッセルだった。楽しい山行になった。
	12/28～30	八ヶ岳阿弥陀岳 南稜～御小屋尾 根	雪稜・岩稜 縦走	縦走・登 攀 テント	2	船山十字路から南稜に乗りあがるまで先頭でラッセル。尾根上は膝下位の積雪。3峰のルンゼの上でロープを出す。2日目に登頂し、御小屋尾根2000m付近で忘年会を楽しむ。



中登山会 黒姫山

セミナー開催

二〇一三年度の山のセミナーを二月二日(日)、長野県山岳総合センターにて開催、今年度は三三名の参加でした。

ジュニア委員会からはジュニア登山教室の様子やアンケートの報告があり、「体験」を通して貴重なことが得られたのではないかと感じました。医科学委員会では、日本山岳ガイド協会の千島康稔氏に低体温症、凍傷、怪我のときに現場でどのようなことができるか、どうすればよいかといったことをユーモアを交えて分かりやすく講演頂きました。



古原名誉会長が参加され、国際山岳医の千島康稔氏を紹介されました。

た。

国際部では、富山県山岳連盟の上田幸雄氏を招き、ペルーアンデスの海外登山の様子をお話いただきました。ネパール等に比べてあまりなじみのない地域かもしれませんが、山の美しさ、すばらしさが伝わりました。ただ、荷物の紛失にはくれぐれも注意が必要です。

自然保護委員会では、東邦大学の小林篤氏に乗鞍岳でのライチョウ保護の取り組みを紹介頂きました。長年にわたる実践を通して、どのようにすれば効果的かを見極めた上での取り組みだと思えます。どの講演も面白く、非常に有意義なセミナーだったと思います。なお、本年は参加費五〇〇円としました。次年度どのようにするか、また、セミナーの内容について、ご意見、ご要望等あればお寄せください。

事業部 佐伯和人

セミナー報告 I

低体温症・外傷(怪我) 現場で何が出来るか

日本登山医学会認定国際山岳医であり、日本山岳ガイド協会認定山岳ガイドの資格を持ち、相沢病院救護災害医療センター山岳救急医であられる千島康稔先生の講演をお聞きしました。

山を愛され、山での経験を積まれている千島先生には、実践的で私達人間にもすぐ活用出来る形で話を進めていただき、今後の山歩きに心得ておきたい大切なことを学ぶことが出来た。特に印象に残っている部分のみを挙げて報告したい。

まず、山でのファーストエイドの大切さである。時間的な要因、搬送の困難さ、通信手段の有無、医療設備の不足など様々な問題点が多く、医療の手に引き継ぐまでの応急処置、救命処置が重要である。症状を悪くしないことを目標にすることと話された。

低体温症は、中心部が三五四以下になった状態であり、症状はいろいろあるが、見当

識障害・判断力の低下(Ⅱ度)が出始めた時が大事。何となく寒で、話さなくなる、ぼろぼろとしている、ふらついて倒れるなどするが、聞くと「大丈夫。」と言う。周囲の早めの判断で、温かい物を飲む・着る・山行を中止して戻るなど、対処したい。予防としては、身体を冷やさない・水分とカロリーをきちんと採る(夏山でも起こりうる)。治療

としては、濡れた衣服の更衣(夏山でも起こりうる)。治療として、濡れた衣服の更衣(夏山でも起こりうる)。治療として、濡れた衣服の更衣(夏山でも起こりうる)。治療として、濡れた衣服の更衣(夏山でも起こりうる)。

凍傷の緊急対処法として、患部を一〇分間暖めて(脇の下などで)様子を見る。手指

・足指の自動運動をする。指を広げてすぼめるを繰り返す。一般的には広げて握る動作がされているが、それは効果がないとのこと。よく手足が冷たくなってしまいう女性には効果をお勧めしたいと思いな

から聞いた。山小屋・下山後の治療として、急速解凍がある。三七度で四二度の人肌感(肘で温度をみる)の湯に血流が戻るまで浸ける。ストロブやマッサージは禁止。

登山中の疾病・外傷については、歩き始める前に、あるいは救助を呼ぶ前に、必ず傷病者から聞きとっておきたい三つの事項AKBがある。アレルギー・薬・病気である。外傷の止血は、直接圧迫がよい。ガーゼハンカチなど薄い物が適している。厚すぎるタオルは良くないとのこと。高くして、一五分間はしっかり押さえる。この時、強く押しすぎない。自分の手の重さが良い。外傷の手当では、アイデア

品を紹介された。ペットボトルのふたの真ん中に穴を開けた物である。ペットボトルを押し、傷口を洗淨、異物を除去し、傷口を洗淨、異物を除去し、テープで傷口を固定。この時、傷口に対して横に何箇所か隙間があくように貼り、滲出液が出てこられるようにしておく。

骨折などの場合、新聞紙を折って固定に使い、幅一〇cm程の伸縮性包帯を使う。詳しいやり方については、軽食の時間を割いて御指導に当たっていただきたい。

切り傷も、捻挫骨折の場合も、固定をテープなど伸縮性のない物で行う場合、その後の腫脹に対応できるように、一周巻き付けず、真ん中を開けておくことだそうである。その点、伸縮性の包帯は緩めに巻けばよいし、素早くできる。

これらの話を聞き、さっそく山行必需品として、穴をあけたペットボトルのふた、伸縮性包帯、新聞紙、コーヒーマグ、ココア、ブドウ糖、甘納豆等を考えた。山に登る多くの仲間伝えたい、内容ある講演だった。

乗鞍岳に於ける雷鳥保護

セミナー
報告
II



最近の調査
推定2000羽以下、減少傾向



ライチョウ
絶滅危惧種 I B類

乗鞍岳で長年ライチョウ調査を続けて来られた信大の中村名誉教授によれば、抱卵から孵化した雛は孵化後一ヶ月間の死亡率が最も高く、その要因が悪天候と捕食であることを突き止めた。また、孵化後一ヶ月を経た雛の生存率が高いことから、孵化後一ヶ月を乗り切れば有効な保護活動になりうると結

奇跡の鳥・ライチョウ ～北アルプス・乗鞍岳の保護活動～

YouTubeで見られます

<http://youtu.be/TIs0iDB5fTs>

論付けられた。

そして、孵化後の家族に対して生息現地に設置したケージを使い、悪天候と捕食者から人の手で雛を守る検討が二〇一一年に始められ、三年目の二〇一三年七月三日、家族を保護する試みが中村名誉教授により実施された。具体的には孵化後の家族(雌親と雛)を

捕獲することなくケージに誘導した後、日中はケージから出し自由に生活させ、人が家族に付き添うことで捕食を回避し、悪天候時と夜間はケージに収容することで悪天候と捕食者から守る試みである。

雛が体温維持可能となった八月、三家族は夫々のケージから放鳥された。勿論保護された雌親三羽、雛一五羽の全羽である。放鳥後の三家族は追跡調査され、雛が独立する一〇月までの生存状況については一〇〇%であった。このことから、今回の試みは成功し、実用化のめどをつけることができたと言える。今後この手法は、

- ① 減少の激しい山岳で数の減少を食い止める手法
- ② 動物園等で飼育する域外保全のためのファウンダーの確保
- ③ 絶滅山岳での繁殖個体群の復活といった保護活動に役立つことが期待される。

なおこのケージによる家族保護の一部始終が動画撮影され、YouTubeに公開されています。是非ご覧下さい。アドレスは次の通りです。

<http://youtu.be/Ta0iDB5fTs>

最後に、今回のセミナーに講師として来られた小林篤氏にこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

自然保護委員長

小林 貞 幸

セミナー 報告 III

ペルーアンデスの魅力 富山県山岳連盟 上田幸雄さんの話を聞いて

飯田山岳会 甲田 さおり

私にとってペルーという国は、一〇年ほど前から憧れの地だった。理由は……。

① ペルーはスペイン語圏内であるから。(以前、中米から来た青年達のお世話役としてスペイン語を勉強する機会があったため)

② 私の父が世界遺産のマチュピチュ等へ旅していたこと。(話を聞いていた)

③ アンデス山脈の美しさとその麓の人々の原色の織物の写真などが魅力的だったこと。

そのペルーの山の話を知りたいと思っただけでなく、今回セミナーに参加した。

上田さんの話は計画書と共に順を追って話されて、とてもわかりやすかった。



ブランカ山群の秀峰
「アルテソンラフ (6025m)」に登頂

日本からペルーの首都リマまで二〇時間。リマから登山基地のワラスまで八時間。遠く、行けるはずだった山に登れなくなったそうだった。

世界一美しいと称される「アルパマヨ」、その写真には圧倒された。その結果としては登頂出来なかったそうだが、引き返す決断も大事だと伝わってきた。

このブランカ山脈群南北二〇〇km、東西五〇kmに二六座の六〇〇〇m峰が立ち並ぶそうだが、各自の力量に応じて目標とする山やルートを決定できるという。上田さん連パーティーが登った山々の中で「アルテソンラフ (6025m)」という山が一番記憶に残っているが、山頂がとんがっていて急なので、その登り方もバイルを両手にして、石突きにカラビナ

い国だ。治安も悪い。実際、上田さんは初っ端にパスポート・パスコン・携帯を盗まれ

手にして、石突きにカラビナ

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館

平成10年安房峠中腹に移転。

夏は焼岳登山、冬は上高地の
スノートレッキングの基地として
満喫して下さい。

スノーシュー・XCスキーレンタル有

〒390-1516
長野県松本市安曇中の湯
TEL 0263-95-2407
FAX 0263-95-2514



をつけていて自分と繋がっている写真はアイスクライミングみたいにも見えた。

この山行の報告書を二〇〇〇円で販売されていたが、買いたがってしまいました。どなたか熟読されて、もし不要になったら私に売ってください。

最後に上田さんは「日本の登山と海外登山とのギャップを感じている」と講演を終わりにしたが、万年初心者の私にはよく意味がわからなかった。どなたか、良かったら教えてください。

山のセミナーの収獲は多く、参加して本当によかったと思った。



優美なアルパマヨ(五九四七m)をバックに隊員全員の記念写真

三十
七
報告
IV

体験活動としてのジュニア登山教室

ジュニア委員会では、毎年行っているジュニア登山教室について、その意義や基本的な考え方を様々な観点から考察。委員長の傘木靖さんの発表があった。

先ず最初に、自然への関わりについて実態が挙げられた。「太陽が昇るところや沈むところをみたことがある」に

対し、二十代は四九・一%がほとんどないと答えている。約半数の人が夕日も朝日も見ていないのである。年齢が高くなるにつれその数は減るが、六十代でも二二・八%を示していた。信じられない実態だ。その他、川や海で貝を採ったり魚を釣ったりしたこと、夜空いっぱい輝く星を

ゆっくりみたこと、湧水や川の水を飲んだことなどについても経験が少ないし、経験することが減ってきていることが示された。

では、体験活動は生きる方に繋がるのかという点から見た。学力テスト数学B…主として活用に関する問題で見る

と、「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」という子どもは、した事のない子に比べ二〇%も正答率が高くなっていた。体験活動の大切さを再認識させられる数字だ。

その上で改めてジュニア登山教室の映像を見る。子ども達の生き生きとしたそのままの姿が映し出された。小雨の中を歩く、雪溪の末端に触れる、沢水で冷やしたスイカを食べる、片道六kmを歩く、その間自然に友達になる、熊の糞を見る、沢水を飲む、クライミングでの真剣な顔、ロープで繋がれた信頼感。多くのものを得ている様子を窺うことが出来た。

また、長野県下の中学校で行っている集団登山についてのアンケート調査が発表され、負担やリスクがだんだん重みを増してきていることへの課題が提起された。何か出来ることがあるのではと考えさせられる問題である。



それぞれの感性で学び
子ども達





山もすっかり雪化粧となった11月30日・12月1日、第4回長山協ミーティングを中央アルプス最南端「摺古木山」、大平宿にて開催しました。今回は、初の個人会員2名を含む21名の参加となりました。個人会員の方より感想をいただいていますので、紹介します。



長山協ミーティング 摺古木山&大平宿に参加して

個人会員 植松 武 昭

昨年八月末に長山協個人会員の募集を知り、さっそく会員にさせていただきました。様々な情報を送っていただいたり、このようなイベント参加の機会を与えていただき、感謝しています。今回の山行当日の十一月三〇日は終日素晴らしい快晴に恵まれ、充実した初冬の摺古木山登山を堪能することができました。

山は前夜降った雪が数十センチほど登山道を覆っており、秋というより冬山の様相でした。林道が工事中で終点まで入れないという予想でしたが、幸いにも休憩舎まで車で入ることができ、予定通り山行ができ、ラッキーでした。他にも二パーティーほど入山者がいるようで、ちょっと驚きました。竹内リーダーにはトレイルの先導、先頭でラッセルしながらの先導、ありがとうございました。一五人の隊ですと、トレースがしっかり踏まれ、大変歩きやすく行動できました。

登山中、読図コンペの課題もこなしながら進み、地図とにらめっこでしたが、普段地図をこんなに丁寧に見ることはなく、大変勉強になりました。

二時間ほど歩いて到着した摺古木山頂上からの眺めは予想以上の素晴らしいものでした。御嶽山、乗鞍、北アの山々、南アルプス、中央アルプスの山なみ、そして南には恵那山が正面に見え、快晴のなか、最高級の大展望を堪能することができました。

山を下りて温泉で温まったあと、夜の大平宿での交流会では、いろいろを飲み、用意していただいたおいしいスープ、おでんをしっかりいただきました。さらにお酒も十分に聞かれました。山の話をたくさん聞かれました。大変素晴らしい一晩になりました。南信の会のみならず、本当にありがとうございました。ぜひまた、このような機会に参加したいと思っています。

山とスキーの専門店

ICI 石井スポーツ

長野店 長野市末広町1356 Nac末広2F
TEL 026-229-7739

松本店 松本市中央2-3-17
TEL 0263-36-3039

50周年

ISGA 石井スポーツグループ

ICI 石井スポーツ | K1E 石井スポーツ | IBSE 石井スポーツ | b.c.map | ici club | ibs club

石井スポーツグループはアソシエイト・パートナー・提携店です。 | www.ici-sports.com | 石井スポーツ

至福のひととき そして 懐かしい大平宿での一夜

個人会員 宮下 明子

十一月より個人会員として加入させていただいた宮下と申します。よろしくお願ひします。

地元に住ながら登る機会が少ない摺古木山(二一六九〇)に、十一月最後の日、雲ひとつない天候に恵まれ、登頂出来ました。感動、感激でした。北には中央アルプスが山頂を連ね、南アルプスもはつきり

と白い頂を見せてくれました。生れ育った木曾谷も望め、御嶽、重鞍岳の奥には、北アルプスも鮮明に眺めることが出来、寒さを忘れて至福の一時でした。

地図を読みとるワークも入り緊張でしたが、定散でした。さて、下山してから、地元の当番の方々の手作り「おでん」「なべ」に舌つづみを打ち、囲炉裏を囲みながらそれぞれのお話をお聞きすることが出来、私にとっては懐かしい大平での一夜でした。ありがとうございました。



帰ってから「大平を残す会」の会長をされている羽場先清人さんに奥さんを通して、山名についてお聞きしました。摺古木は尖っている山で、その傍に摺鉢山もあるのだそうです。そこから名づけられたということでした。

最後に、今回の長山協ミーティングを開催するにあたり、古民家の掃除、買い出し、登山案内等、全面協力をしていただいた竹内支部長はじめ伊那支部の方々に深く御礼申し上げます。

事業部 佐伯 和人



アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は下記ホームページ、メールまたは問い合わせ先までご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

www.alpine-tour.com

info@alpine-tour.com

旅行法規・業法

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)

一般社団法人 日本旅行業協会 正会員 旅行業の立寄り協賛員 山岳協会員
アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京 / 〒106-0003 東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海ビル4階) ☎03(3503)1911

大阪 / 〒950-0003 大泉市西沢町1-4-3 (ICF東郷ビル2階) ☎06(8444)3033

名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2(第3千禧ビル3階) ☎052(581)3211

福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092(715)1557

●各旅行業法務部 電話03(東京)・06(大阪)・052(名古屋)・092(福岡)

白馬をバックに 台湾隊



中華民國山岳協会隊員



隊長	何宋	中併	連欣	Ho Chung-Da	53
秘書	劉清	併清	欣銘	Song I Hsing	44
隊員	范維	清維	銘國	Liu Ching Hung	34
隊員	黃建	維建	國達	Fan Weikuo	30
隊員		建達		Huang Jian-Da	31

八方尾根での訓練

八方尾根で幕営・雪上技術の訓練を行った。長野からは、吉田・古島指導員が参加した。

一日目、雪雲がかかり見通しは利かない。ワカンを付けて第二ケルンを目指す。トップ交代しながら深雪に挑戦する。幕営の予定地に到着。休憩を取り風当たりの弱い設置場所を探すが適当な場所はなく、状況を説明し幕営地を下げて八方池山荘近くに設置。ここでハブニング。小屋番が駆けつけて「ここは幕営禁止だ。撤収しろ」との一言。何処に張ればいいのかと聞くと「見えない所に張れ」。交渉するが聞き入れられず、移動することとする。台湾の方は悪い思いをされたが、訓練になるからとの事で気を取

り直して上部にテントを張りかえる。風よけのブロック積み、雪洞掘りと、雪を築き上げていた。明日の行動に備えて早めに就寝。

二日目は多少風が弱まり、丸山あたりを目指してアイゼンを付け行動開始。第二ケルンを過ぎるころから風が一段と強くなる。八方池付近で時々耐風姿勢を取りながら進むがこれ以上は無理と判断し、風下側に下りてロープを使つての訓練を行う。顔にベルグラが張り付く。吹雪の中の訓練を終了してテントに戻る。間をあけるとトレースがなくなる。声を掛けあいながらの行動となる。テントに戻り、小屋から見えないようにブロックを高く積み直した。だいぶ雪にも慣れてきたので雪洞を掘り始めたが、泊まれるまでにはならなかつ



風雪の中の訓練

国際部委員長
古島 俊彦

中華民國山岳協會と交流訓練 二月八日～一六日 国際部 国際交流委員会

中華民國山岳協會のヒマラヤの登山に向けての訓練が、八方尾根(九日)と八ヶ岳(一二日～一四日)にて合同で行われました。訓練終了後長野市を訪れ、県教育委員会、信濃毎日新聞社を表敬訪問しました。歓迎の夕食会で、これからも交流を続けて行きたいとの挨拶があり、機会を捉えて続けて行く予定です。

白馬入りした日と帰り予定日の一五日も大雪で足止めとなり、長野で灯明祭りの善光寺へ。大雪を大いに楽しんで、予定通り一六日に帰国されました。

た。夜は酒も入って賑やかな交流会となった。

最終日は風もなく晴れ渡り、浅立の山並みに歓声があがる。一通りの山城の説明の後、白馬三山をバックに記念撮影。名残り惜しうであったが、次の予定があるので、ツギ足で下りの歩行を確認しながら近平に急いだ。

ハケ岳での訓練・アイスクライミング

「練習、練習」「足、足」
台湾メンバーに通訳一人、ハケ岳アイスクライミング合宿受入れ隊の隊長の村上指導委員はじめ飯田山岳会松尾と同会北原は台湾の言葉が分からず、お互い不安を隠せない様子で赤岳温泉へ出発。しかし、我ら岳人、一緒に山を歩けばすぐに言葉の壁は乗り越えられるものです。



ジョウゴ沢で訓練

初日はアイスキャンデーにてアイスクライミングを体験。ほとんどが初心者で台湾メンバーと松尾はなかなかコツがつかめず四苦八苦、腕が上がらなくなるまで何度もトライ。日が暮れば手際よく台湾方式の乾杯に、あつという間に空ビンの山ができてあがりました。

二日目はジョウゴ沢でのクライミングと。ところが先週末の大雪でF1もF2もいっただいこが滝? というくらい深い深雪で、急遽近くの岩と雪のミックスマスを登り懸垂下降の訓練に変更。松尾は登りつめた場所を待機し、懸垂下降セットを確認する大役、下では指導委員長によるビレイクリックが展開されました。始めに

登ってきたのは通訳のハンさん。登ってきたから「懸垂下降は初めて」と聞いて「じゃえじゃえ」と叫びましたが、日本語が通じるので下降システムもスムーズに理解していただけました。ところが、次の人が登ってきて気が付いたのです。「あつ、通訳の人がいない。どうやって説明しよう……」経験者の方には「ロックOK、レッツゴー」程度の言葉とアイコンタクトで大丈夫でしたが、懸垂下降が全く初めてで英語も×のメンバーが登ってきた時は再び「じゃえじゃえ」と叫びました。「制動手は絶対に離さない」言葉の通じない人に、これと手の意味をどう説明します?手をグーパーさせたり、自分が落ちる風な素振りをしてみせたり必死のゼスチャー。そりゃあもうドッキドキでした。午後からはまたアイスキャンデーで日が暮れるまでクライム。足で登ること、ロープワーク、ビレイ、雪山装備の装着などなど、全てにおいて練習が大事だねという意味

で「練習、練習」が合言葉となり、二日間の猛特訓で皆確實に上達しました。

台湾は温かいので雪山に登れるチャンスは少ないそうので、村上指導委員長の下、雪山をしっかりと学んでいたのだと思います。指導員として初任務の松尾は、アルプス一万尺の歌を指導に読み、最終日には固い握手とスマイルで再会を誓いました。

飯田山岳会

松尾 雅子

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん
登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも!
初心者歓迎! 若若男女、誰でも楽しめます!

平日 13:00-22:00
土 10:00-22:00
日祝 10:00-20:00

CLIMBING CENTER
ARTWALL

長野市真鳥町川合189-1
TEL 026-284-8136
URL <http://artwall.ne.jp>

そのほかにも、クライミング施設的设计・施工
ホールド販売 etc. お気軽にご相談ください!



父代会長(左) 何隊長(右) 松尾委員長

佐久からの発信

信州の山名・地名について

篠原 富和



2011年50座登山の一つとして登られた霧ヶ峰「男女倉山」麓の男女倉集落の皆さんと共に

佐久の金峰山はキンボウサン、御座山はオグラサン、白駒池は白駒の池(シラコマノイケ)と地元名で呼んで欲しいと発信して十年以上経過した。最近急速に改善されてきたのは、地元の有志、岳人や役所、郷土史家が動いてくれたおかげだ。

出版社は「一般的呼称を採用……」地域別は「主な登山口のある方に含める……」と言う。これに対し地元は無頓着か遠慮しすぎた。

平成一二年、秩父多摩国立公園が「秩父多摩甲斐国立公園」に名称変更された。自然環境保全審議会において環境庁から「甲信」「甲斐佐久」の追加案もあったが、「甲斐」で押し切られた。当初から山梨案で進められてきたのではと勘ぐりたくなるが、長野側の甘さの方を恨む。

現在、北陸新幹線延伸を見据えた上信越高原国立公園の分離、名称変更が新潟側から提案されている。長野県は新幹線名称変更に対する努力はしたが、国立公園名変更提案について、今のところ受け身の感がある。早めに取り組んで欲しい。

金峰山は山梨側でも

キンボウと呼んだ時代があったと思われる。誰がキンブと呼び始めたのだろうか。旧牧丘町で二五年前に調べた時はキンボウと言う人が沢山いた。役場では旅館金峰泉(キンボウセン)も在るよと教えてくれた。河口湖東部に金峰山(キンボウヤマ)八七一メートルもある。本家吉野の金峰山(キンブセン)は全国に広まったが、山名はキンブよりキンボウの方が多し。境界上で呼称が進えば併記すべきだ。

北八ヶ岳の白駒の池は地図上に「の」を省略されたためシラコマイケと呼ばれてしまふ。東京環状線の山手線と同じである。

天狗岳東方のみどり池では、ミドリガイケと呼ぶ登山者がいて戸惑うことがあると言う。戸隠でミドリイケと言ったら逆に驚かれることだろう。「ノ・ケ」の有無で場所もイメージもまったく違ってしまふから不思議だ。木下さんをキンブサンと呼んでもき



カモシカスポーツ 山の店・松本店

大決算セール開催!
3/1(土)~3/31(月)

「涸沢スキー」今年も計画中!
5/30(金)~6/1(月)

長野県松本市和田1478-1
(電話)0263-48-2424
(ファックス)0263-48-2420
matsumoto@kamoshika.co.jp
http://www.kamoshika.co.jp

営業時間/11:00~19:30(土日祝 11:00~19:00)



4/1(木)は棚卸の為、休業いたします。

長野県山岳協会



個人会員を募集中

- ・安全で楽しい登山を目指します。
- ・山や自然に関する情報や機会を提供します。

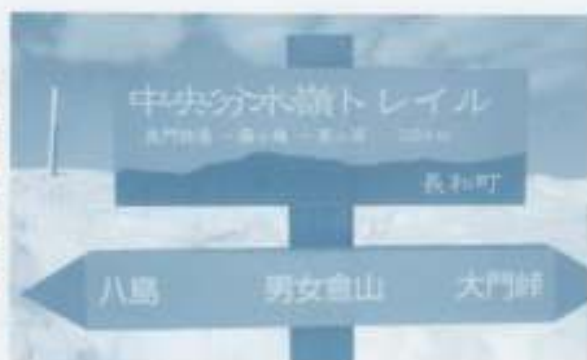
【お申込み・問合せ先】

個人会員事務局 担当：大西 浩
 住 所：〒390-0312
 松本市岡田松岡214-6
 Eメール：tyosankyo-vp1@nmaj.org

詳しくはホームページをご覧ください。

よとんとされるだけだ。
 霧ヶ峰の八島ヶ原東方一七
 七六メートル峰は男女倉山
 (オメクラ)なのに、ゼブラ
 山と記した標柱が得意げに建
 っている。霧ヶ峰を守ってき
 た著名人の手によるものだが、
 いかがなものか。
 夢科山は諏訪富士など愛称
 が多いと深田久弥氏の日本百
 名山でも触れているが、佐久
 の「お供え山」が抜けている。
 他に言い方がない雪のお餅
 をのせた形だから、佐久では
 お供え山で親しまれている。
 奥志賀の焼縮山は首都圏か
 らのスキー客がヤキヒタイと
 呼んだ。このスキー場が素晴

らしいコマージュを流した。
 「スキーに行こう！ ヤキヒ
 タイじゃないよヤキヒタイ山
 スキー場だよ！」
 伊那では南ア駒ヶ岳を東駒
 ケ岳(甲斐駒)と表記して頑
 張っている。他の地方も地元
 名を大切にしたい、問題があれ
 ば発信して頂きたい。地域開
 しにもなる。
 国境の地名となると更に難
 しく、恐ろしくさえるが、
 世界最高峰「エベレスト、チ
 ュモランマ、サガルマータ」
 のように併記や使い分けで解
 決して欲しい。信種関係がな
 いとこじれてしまうのは国内
 外ともおなじだ。



長和町で立てた道標
 「男女倉山」となっている
 後方標柱は「ゼブラ山」

槍とともに90年

山と山は相連りて美し
 山と山は相隣りて美し

双葉印刷(有)

〒390-0263 松本市城東二丁目六
 番(〇二六三)三二二二二六三
 番(〇二六三)三六七一七二八

槍ヶ岳肩 **槍ヶ岳山荘** 南 岳 **南岳小屋**
 電話 090-2641-1911 電話 090-4524-9448

槍 沢 **槍沢ロッジ** アルプス銀座 **大天井ヒュッテ**
 電話 0263-95-2626 電話 090-1401-7884

お問合せは ☎090-0813 松本市建橋1丁目7の2 槍ヶ岳山荘事務所 TEL(0263)35-7200・FAX 35-0637

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

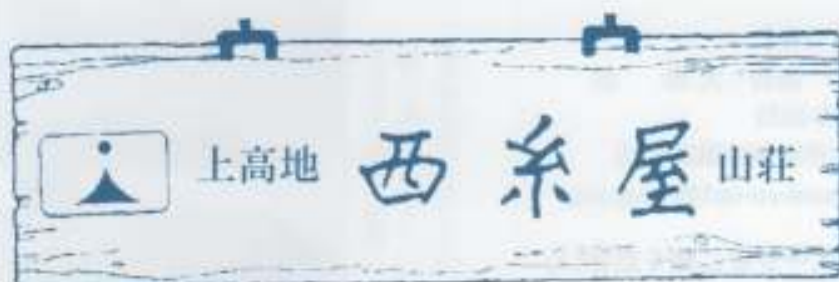
弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手配に、多くの方々のご支持をいただけてきました。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させて頂きます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- ・メジャーエクスペディション (ネパール政府許可峰と中国への登山隊) 297隊 (2011年末現在)
- ・ライトエクスペディション (ネパール山岳協会許可峰) 354隊 (2011年末現在)

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: +977-1-4416226, 4411437 Fax: +977-1-4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) <http://www.cosmotrektravel.com>



<http://www.nishiitoya.com/> E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市土高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬～4月中旬)
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

中高年を中心に活躍されている山岳会の皆様へ 長野県山岳協会に加盟しませんか

協会には中高年登山団体連絡協議会があり、安全登山を目指しています。
末長く山に学び続けるために、知恵と技を交流し合いましょう。

連絡先 中高年登山団体連絡協議会 ☎026-244-2279 担当: 木売さつき

協会業務短信

- 【12月】 ☆12日 諏訪支部幹事会⑤
 ☆14日～15日 伊那支部雪上訓練
 (御岳 11名参加)
 ☆22日～23日 高校生クライミング大会
 (埼玉県)
 ☆25日 中信支部幹事会⑤
- 【1月】 ☆9日 東北信支部幹事会④
 ☆14日 指導委員会常任委員会
 ☆17日 諏訪支部新年会
 ☆18日 日山協自然保護常任委員会
 (小林)
 日山協新春懇談会
 (森山・西田・杉田・小林)
 ☆18日～19日 講師研修会Ⅱ
 (冬山・黒沢尾根周辺)
 ☆25日～26日 第2回ウィンターミーティング
 (八ヶ岳・行者小屋周辺)
- 【2月】 ☆1日 伊那支部アイスクライミング講習会
 ☆2日 山のセミナー
 (山岳総合センター・33名参加)
 ☆8日～15日 中華民国山岳協会訓練の受け入れ
 ☆15日～16日 日山協第52回海外登山技術研究会
 (大雪のため中止)

- ☆15日～16日 中高年連絡協議会・交流研修会
 (大雪のため中止)
 ☆18日 第6回理事会
 ☆20日 諏訪支部幹事会⑥
 ☆22日 指導員総会(山岳総合センター)
- 【3月】 ☆1日～2日 東北信支部雪山交流会
 ☆4日 伊那支部定期総会
 ☆10日 やまなみ212号発行

今後の予定

- 【3月】 ☆12日 山岳スキー競技日本選手権大会打合せ会議
 ☆12日 中信支部幹事会⑥兼定期総会
 ☆13日 東北信支部定期総会
 ☆14日 諏訪支部定期総会
 ☆18日 日山協自然保護常任委員会
 (小林)
- 【4月】 ☆5日～6日 山岳スキー競技日本選手権大会
 (柳池)
 ☆12日 第8回理事会
 ☆13日 長山協総会



槍・穂高に乾杯



日本百名山 **常念小屋** Mt. Jōnen 2,857m
 JAPAN ALPS

松本事務所/松本市沢村1-11-18 〒390-0877 TEL0263-33-9458
 山のしおり進呈(送料不要) 山小屋直通 TEL090-1430-3328

— 中部山岳国立公園 — 北アルプス
爺ヶ岳 (2669m) & **鹿島槍ヶ岳** (2889m)

2004年夏 冷池山荘全面リニューアルオープン!



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平槽馬5328 柏原正泰
 TEL 0261-22-1263

長野県山岳総合センター

2014 (平成26) 年度「野外活動講座」計画

“信州”山の自然楽講座 (各回20名程度募集)

登るだけで楽しいのが山。でも山にはそれ以外の魅力も沢山詰まっています。

“信州”山の自然楽講座の3年目は、山岳総合センターならではの“より高い山の自然の営み”を学びに出かけます。

「信州登山案内人」の方にとっては、自己研鑽の場にもなります。(更新のための研修ではありません)

講習番号	実施日	活動場所	講習名	講習内容	参加費
A 1	6月14日出 ～15日(日)	硫黄岳	八ヶ岳の自然と高山植物	ほかではあまり見ることができない八ヶ岳の高山植物を楽しむとともに、八ヶ岳の自然について考える。(硫黄岳山荘泊)	20,000
A 2	7月12日出	乗鞍岳	乗鞍岳でのライチョウ保護の現場	ライチョウ保全対策が行われている最前線で、ライチョウ研究の第一人者から話を聞き、将来を考える。	3,000
A 3	7月30日(木) ～31日(金)	八方尾根 唐松岳	八方尾根の高山植物と自然	北アルプスの中では登りやすい唐松岳、そして蛇紋岩地である八方尾根の高山植物を間近に観察しながら、その自然について学ぶ。(唐松岳頂上山荘泊)	20,000
A 4	9月27日出 ～28日(日)	爺ヶ岳	北アルプスの成り立ち	北アルプスの山々はいったいどのようにしてできたのか? かつて蓮華岳、爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳一帯に存在した巨大カルデラの断面を観察しながら学ぶ。(種池山荘泊)	20,000

わくわくチャレンジ教室 (小・中学生が対象 各回20名程度募集)

知らない場所、初めての体験にチャレンジ! わくわく・ドキドキ体験に挑戦!

講習番号	実施日	活動場所	タイトル	内容	対象学年・歩行時間・その他	参加費
B 1	8月2日出	鹿島槍ヶ岳 北股本谷	わくわくチャレンジ教室① in 北股本谷 (真夏の雪渓で雪合戦)	鹿島槍ヶ岳を眼前に望みながら「北股本谷」を雪渓末端まで登り、真夏の雪合戦を楽しむ。	3年生以上の小学生対象 歩行約4時間	1,500
B 2	8月3日(日)	山岳総合センター 人工岩場	わくわくチャレンジ教室② (クライミングに挑戦だ!)	小学生・中学生のためのスポーツクライミング教室	小学生・中学生対象	1,500
B 3	10月11日出	高瀬渓谷 湯保	わくわくチャレンジ教室③ in 高瀬渓谷 (湯保で足湯に入ろう)	高瀬ダムから片道7キロを歩いて湯保へ。 自然に湧き出ている温泉で、足湯や温泉浴で脚づくりを体験。	3年生以上の小学生対象 歩行約5時間	1,500
B 4	10月12日(日)	山岳総合センター 人工岩場	わくわくチャレンジ教室④ (もっと高くクライミング!)	小学生・中学生のためのスポーツクライミング教室	小学生・中学生対象	1,500
B 5	10月25日出 ～26日(日)	信州高遠青少年自然の家 およびその周辺	わくわくチャレンジ教室⑤ (アウトドアを体験しよう)	信州高遠青少年自然の家に泊まって、星の観察や野外炊飯を体験したり、守屋山登山にも挑戦したりする。	3年生以上の小学生対象 信州高遠青少年自然の家泊 守屋山(1,650m)登山	2,000



登山隊の貢献度は非常に高い

ネパールは工業力は殆どなく、農業も周辺諸国に比べて質、量ともに脆弱である為、辛うじて観光と派遣労働者の海外からの送金で外貨を稼いでいるのが実情である。

会計年度は7月15日から翌年7月14日までで、現在は2013年/2014年度となる。

国家予算約4300億ルピー（約4300億円）の歳入は各種税金、諸外国からの有償、無償の資金援助、国債の発行で賄っており、約60%が税金である。

一方、歳出は日本で言う一般会計、開発事業費、借入金の返済などに充てられている。

いずれにしても、所得税、法人税などの捕捉率が15%と極端に低い為、財政基盤は非常に弱い。

観光収入のうち登山の占める割合はどんなものであろうか。

観光省の発表によれば、政局が安定しない事が要因で必ずしも順調に観光収入はのびていないが、とりわけ2013年は制憲議会選挙とこれに反対するストライキが観光客の減少を招いた。

登山部門では、解禁されている326座のうち2013年度は57座しか登山されておらず、残りの269座は全く申請すらなかった。この傾向はここ10年以上続いており、これが新規解禁を遅らせている原因の一つにもなっている。

しかしながら、政府は現在登山に関する法律の改正を進めており、すでに2月10日の段階で他の法律と合わせて閣議承認の日程にのぼっている為、ヒマラヤの新規解禁はこの記事より先になると考えられる。

さて、お金の話に戻る。2012年、2013年の稼ぎ頭の山を紹介する。

	2012年	2013年
1. エベレスト	Rs. 269.03 million	Rs. 274.28 million
2. ローチェ	Rs. 14.32 million	Rs. 11.04 million
3. マナスル	Rs. 19.76 million	Rs. 14.30 million
4. アマダブラム	Rs. 7.03 million	Rs. 9.48 million
5. ヒムルン	Rs. 2.05 million	Rs. 3.87 million

(2014年1月末現在。1Rs=約1円。Rs はルピー)

以上は単純に登山料の数字であるが、登山はその他に雇用費、キャラバンでの生活費、長期にわたる都市滞在費、食糧、装備の購入をする。これは一般の観光にはない支出であり、登山後の報告書によるネパール紹介等、この国に対する貢献度が高い。登山隊がネパール観光の広告塔と言われる所以である。

コスモトレック 大津 昭宣



信州の山に登り 学び続ける

信州を愛する仲間と一緒に
安全で確実な山登りを楽しみませんか

長野県山岳協会 URL <http://www.nmaj.org/> 事務局 河竹康之 TEL 0263-57-0787

イチョシこの山

マッターホルン



ブライトホルンハーフトラバース

かかわらずガイドが山側で確保する。その年の気候によるが、私たちは頂上下二時間くらいはミックスの登攀だった。直下にはかなり太いフィックスロープが張られていて、ごぼうで登る事になる。

ツェルマットのガイド組合の場合、マッターホルン登山希望者には技術体力チェックを行い、合格しなければ登山させない。私たちはブライトホルンのトラバースによりチェックを受けた。ガイドと共に登る形であるが、岩場の通過では少なくとも夏の西穂と奥穂を「楽しめる」余裕が必要と想像する。体力面では、四〇〇〇mを超える雪積歩きで、それなりのペースを保てるかがチェックされるようだ。私たちの国内での経験・訓練は、夏冬通して先輩に連れて行ってもらったものを含め、アルプス一般路の縦走、阿弥陀北稜・南稜、八ヶ岳石尊嶽、黒戸尾根、妙義山、富士山などであった。

二〇〇五年時、法律上ガイドなしでも登山可能で、今も多分問題ない。ただ、目の出前に見るトレースははっきりせず、道標やベイントはない。ルート外は不安定な石が多く、「技術があってもガイド同行を推奨」と書かれているのは、一日何十人も登る他者への危険を考慮のことと思われる。ガイドとは一対一のタイトロープとなり、英語で「来い」「待て」など指示されるが、身振り手振りが付くので語学力がなくても登山自体はどうにかなると思われる。

諏訪山岳会

朝岡 一郎



モズレイスラブから山頂を見る

マッターホルン。いまさらイチョシという山ではないが、山を「登る対象」としている人は、どんな形であれ一度は考えてみた事があるのでないかと思う。そこで、ここでは現地ガイドを自己手配して出かけたときのことを書いてみる。

マッターホルン（四四七八m）は、一般的にはスイス側へルンリ稜からの登攀となり、ガイドに確保を任せられた場合、前泊のヘルンリ小屋（三二六〇m）から往復一〇時間ぐら

の行程である。全体的には二級程度の岩稜が続き、一部三級程度の場所では登・降にかかわらずガイドが山側で確保する。その年の気候によるが、私たちは頂上下二時間くらいはミックスの登攀だった。直下にはかなり太いフィックスロープが張られていて、ごぼうで登る事になる。

主な自己手配は、交通（航空券・現地列車）、宿、ガイド組合（ヘルンリ小屋含む）、保険の四種類であった。いずれも今はネット経由で予約が可能であり、登山にかかわる確認はメール上のやり取りを英語で行った。ガイド組合は「アルパインセンター ツェルマット」、現地列車は「スイス国鉄」、宿はホテルズコムのような海外予約が出来るサイト、航空券はHISなど、保険は「日山協」の海外山岳コース、もしくはスイス国内なので「レガ」のバトロンになれば救助ヘリが出てくれる。手配が面倒という人は日本発のツアーもたくさん出ているので、それを利用することも出来る。ただ、旅行の手配を楽しめる人や、少しでも安く考えると案外と簡単に出来るのではないかと思う。